

企 画 名 : 福島の子どもの保養施設における医療充実化プロジェクト

団 体 名 : NPO 法人 沖縄・球美の里

## 1. 報告要旨

NPO 法人 沖縄・球美の里では、福島の子どもたちが健康に安全に過ごせる保養施設として、現在 2 か月に 3 回約 10 日間の保養を自然豊かな沖縄県久米島にて実施しています。震災後、福島の子どもたちは福島の家や山で遊ぶことが出来なくなりました。子どもの豊かな発達のためには自然に触れ、五感を刺激し成長していくことはかせません。しかし、震災後、福島の子どもたちは今まで普通に出来ていた「自然と触れ合うこと」が難しくなりました。そんな福島の子どもたちの保養施設として沖縄・球美の里は誕生しました。普段、不安を抱え外遊びしている福島の子どもたち、それを見ている親たち。何も心配せず、自然と触れ合うことが沖縄県久米島のこの施設では出来ます。球美の里では福島での日々の放射能への不安・ストレスから解放された生活を母子共に送ることが出来ます。今年度からは医師を招き甲状腺検診および健康相談ができるよう、医療面での充実に取り組んで参りました。その結果、11 月から医師を招き、甲状腺検診および健康相談会を実施しております。甲状腺検診・健康診断を保養者の希望で実施して参りました。11 月の医療プロジェクト開始から、現在までに甲状腺検診・及び健康診断を受けた保養者人数は 150 人、うち、子どもの数は計 91 人。今後も福島の子どもたちにとって良い保養が提供出来るように努めて参ります。事故から 4 年経た現在「保養に行きたい」という声さえ出すことが難しいと聞きます。今後も子どもたちにのびのびと過ごさせたい、という母親の気持ちに応えていきたい。

### ▼「沖縄・球美の里における医療充実化プロジェクトについて」

<http://kuminosato.net/archives/2848/>

## 2. 成果物

1. 35 次保養(42 名に対し甲状腺エコー検診を実施)
2. 36 次保養(参加者:子ども 53 名)
3. 37 次保養(参加者:子ども 54 名)
4. 38 次保養(33 名に対し甲状腺エコー検診を実施)
5. 39 次保養(29 名に対し甲状腺エコー検診を実施)
6. 40 次保養(44 名に対し甲状腺エコー検診を実施)